

## 2023年度 第7回 一般社団法人 日本地球化学会理事会 議事録

日時 2024年5月31日(金) 15:30-17:00

場所 JpGU 会場(幕張メッセ)における対面会議と zoom によるハイブリッド開催

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/j/82623960099?pwd=wKYaUIMgK7f9Q19HU17UgTntlG9tzA.1>

出席者 高橋 嘉夫, 南 雅代, 横山 哲也, 板井 啓明, 上野 雄一郎, 太田 充恒, 小川 奈々子, 小畑 元, 黒田 潤一郎, 癸生川 陽子, 小木曾 哲, 白井 厚太郎, 瀬戸 繭美, 橋 省吾, 角皆 潤, 古川 善博, 丸岡 照幸, 山口 瑛子, 山本 順司, 若木 重行, 吉田 尚弘(監事)

欠席者 飯塚 理子, 平田 岳史, 堀 真子, 川幡 穂高(監事)

オブザーバ 鈴木 勝彦, 田中 万也, 豊田 栄, 福士 圭介

### 1. 審議事項

#### 1.1 2024年学会賞等受賞者選考(学会賞, 奨励賞, 柴田賞, 功労賞)

高橋会長より, 2024年学会賞等受賞者選考について, 選考委員会の提案に従い, 奨励賞を板野敬太会員と鹿児島渉悟会員に授与することが提案され, 承認された.

#### 1.2 2024年GJ学生論文賞選考

高橋会長より, 2024年GJ学生論文賞を「Ueki, Ryuta, et al. "Distributions of zirconium, niobium, hafnium, and tantalum in the subarctic North Pacific Ocean revisited with a refined analytical method." *Geochemical Journal* 57.5 (2023): 143-154.」の筆頭著者である植木隆太会員に授与することが提案され, 承認された.

#### 1.3 2024年GJ Most cited paper award 選考

鈴木編集委員長より, 「GJ 10-Year most cited paper award」を「Tachibana, S., et al. "Hayabusa2: Scientific importance of samples returned from C-type near-Earth asteroid (162173) 1999 JU3." *Geochemical Journal* 48.6 (2014): 571-587. (引用件数: 91, 2023年12月31日時点)」に, 「GJ 5-Year most cited paper award」を「Orthous-Daunay, François-Régis, et al. "Ultraviolet-photon fingerprints on chondritic large organic molecules." *Geochemical Journal* 53.1 (2019): 21-32. (引用件数: 18, 2023年12月31日時点)」に授与することが提案され, 承認された.

#### 1.4 2024年GJ査読者賞選考

丸岡出版幹事より査読者表彰についての申し合わせが提案され, 承認された. また, 鈴木編集委員長より, 2024年査読者表彰を平林頌子博士に授与することが提案され, 承認された.

#### 1.5 2024 年若手スタートアップ奨励金について

高橋会長より、2024 年若手スタートアップ奨励金を鈴木明政会員に交付することが提案され、承認された。また、申し合わせと申請書の改訂について今後議論を行っていくことが確認された。

#### 1.6 2024 年度年会について

若木企画幹事および福士会員より、2024 年度年会について、参加費および懇親会費の整理やタイムスケジュールなどの説明があった。ショートコース講師への謝金について 1 時間あたり 10,000 円を支給すること、ショートコース懇親会については学会会計の行事費から支出することが提案され、承認された。講師が年会に参加しない場合の交通費についても提案があったが、十分に審議を行うことができなかつたため継続審議とする。

#### 1.7 定時総会の議案について

板井総務幹事より、2024 年度の定時総会の議案について提案があり、承認された。

#### 1.8 学会ウェブサイトの刷新について

山口庶務幹事より、学会ウェブサイト刷新に係る契約書や仕様書等について説明があり、承認された。

#### 1.9 2024 年度の国際文献との契約について

山口庶務幹事より、国際文献社との毎年契約について契約書と覚書の説明があり、承認された。

#### 1.10 賛助会員/協賛企業の整理について

太田会員幹事より、賛助会員等について説明があった。

#### 1.11 会員の会期問題

太田会員幹事より、会員の会期が会員に正しく理解されていないことやそれによって混乱が生じていることが説明され、今後、規程の改訂も視野に入れて議論をしていくことが確認された。

#### 1.12 寄付金の運用方法変更等について

豊田会計幹事より、寄付金に関する提案があったが、会議時間の関係上議論を行うことができなかつたため、メール審議を行うこととなった。

### 1.13 その他

豊田会計幹事より、会計中間報告について説明があった。

## 2. 報告事項

### 2.1 会長

高橋会長より、日台シンポジウム、協賛企業、Goldschmidt 国際会議 2024、GJ 科研費の実績報告について報告があった。

### 2.2 地球化学編集委員長

田中地球化学編集委員長より、和文誌「地球化学」の編集状況などについて報告があった。

### 2.3 GJ 編集委員長

鈴木 GJ 編集委員長より、英文誌「Geochemical Journal」の編集状況などについて報告があった。

### 2.4 出版幹事

丸岡出版幹事より、査読者表彰や編集者表彰、GJ クーポンについて報告があった。

### 2.5 企画幹事

若木企画幹事より、2024 年度金沢大会の HP やセッション、ショートコースの内容について報告があった。

### 2.6 広報幹事

山本広報幹事より、ウェブサイト更新やニュース記事、JpGU および Goldschmidt 国際会議の対応等について報告があった。

### 2.7 会員幹事

太田会員幹事より、50 年会員表彰およびメンター交流会について報告があった。

### 2.8 会計幹事

豊田会計幹事より、監査や金額の大きな出納案件について報告があった。

### 2.9 国際幹事

上野国際幹事より、台湾学会への招待講演や 2028 年の Goldschmidt 国際会議の日本招致に向けた活動について報告があった。

#### 2.10 庶務幹事

山口庶務幹事より、日本地球化学会の YouTube チャンネルを新設したことや男女共同参画学協会の脱退、協賛・共催・後援、今後の予定について報告があった。

以上の議事を終え、17時00分に閉会した。